

主要産地における平成25年産水稻の生育状況等について 第5報 (6月4日現在)

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部 (平成25年6月5日)

道府県	区分	生育状況等		同左及び周辺事情に対する自治体等公表資料等(抜粋)	気象関連公表資料(気象台等公表資料の抜粋)	生産数量目標			収穫量(主食用) 24年度	作況指数 24年度
		田植進行状況・生育状況等(自治体等公表資料の抜粋)				参考				
		平年に対する遅速等				平成25年度	前年度との比較	増減率		
北海道	(生育)	(道全般) 生育はやや遅れているもの活着は順調(北海道農政部 6月1日現在) (石狩) 移植作業が遅れ、生育は5日遅れている(石狩振興局他 6月1日現在) (渡島) 生育及び移植作業とも概ね平年並みに推移(渡島振興局 6月1日現在) (樺山) 移植作業は順調で、活着も順調(樺山振興局 6月1日現在) (後志) 生育は平年より3日遅れ(後志総合振興局 6月1日現在) (空知) 活着は概ね順調だが地域間差が見られる(空知振興局 6月1日現在) (上川) 生育は平年並みに推移している(上川総合振興局 6月1日現在) (留萌) 移植作業は遅れたがその後の好天により生育は回復傾向(留萌振興局 6月1日現在) (胆振) 移植が平年より遅れている地域がある(胆振総合振興局 6月1日現在)		6月のヒメトドムシ・フタオビヨガの発生量は平年並み、イネドロオイムシの発生量はやや少の予報(北海道病害虫防除所 5月27日公表)	北海道地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みまたは少ない確率ともに40%(札幌管区気象台 5月23日発表)	572,940	▲ 11,360	▲ 1.9	621,800	107
青森	(田植)	県全体の田植進捗状況は97%。平年に比べ2ポイント低かった(青森県 5月31日現在)		県全体の田植終期は5月31日で平年に比べ4日遅かった(青森県 6月3日公表)	東北地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みまたは少ない確率ともに40%(仙台管区気象台 5月23日発表)	259,220	▲ 350	▲ 0.1	279,800	106
岩手	(田植)	全県では概ね田植適期内に田植え作業が終わる見込み(岩手県中央農業改良普及センター県域普及グループ 5月28日現在)		5月上旬に田植えを行った一部の圃場では活着の遅れが見られたが、5月下旬以降気温・日照時間とも良好に経過しているため全般に活着は良好(岩手県中央農業改良普及センター県域普及グループ 5月30日公表)	同上	286,350	3,880	1.4	292,900	105
宮城	(生育)	生育は平年に比べ1日~2日程度進んでいる(宮城県農林水産部 5月31日現在)		田植後の低温や強風により一部では葉先枯れや活着不良となるものが見られたが、5月下旬の気温が平年より高く、日照時間も多かったため活着が促進され、概ね良好な生育状況となっている(宮城県 6月3日公表)	同上	380,770	7,210	1.9	387,400	105
秋田	(生育)	(鹿角) 田植後の生育は好天に恵まれ順調 (由利) 活着は良好で順調に生育中 (雄勝) 活着は概ね良好 (秋田県農林政策課 5月31日公表)		イネミギワバエの発生量が全県で多い予想(秋田県病害虫防除所 5月24日公表)	同上	446,430	2,790	0.6	450,400	100
山形	(生育)	(庄内鶴岡) つや返の活着は概ね良好だが、葉数の増加が鈍い状況(庄内総合支庁 5月31日現在) (庄内酒田) 活着は良好、地帯や移植時期などによる差はあるものの全般的には順調なスタート(庄内総合支庁 5月31日現在) (村山) 活着は概ね良好(山形総合支庁地 6月1日公表)		東南村山地域で斑点米カメムシ類の幼虫を確認(山形県村山総合支庁 5月28日公表)	6月の寒いもちの発生量は平年並み、斑点米カメムシ類はやや多い予想(山形県病害虫防除所 5月29日公表)	374,200	5,210	1.4	380,500	102
福島	(田植)	田植の進捗は約40%。直播播種の進捗は約90%(福島県農林水産部 5月15日現在)		田植では、低温の影響で作業を見合わせるなど、遅いところでは5日程度の遅れとなっている(福島県 5月22日公表)	同上	355,860	▲ 4,470	▲ 1.2	367,600	104
茨城	(生育)	4月30日に移植したコシヒカリの分けつは順調(坂東地域農業改良普及センター 5月30日現在)		坂東地域でアオミドロの発生が例年に比べて多くみられる(坂東地域農業改良普及センター 5月30日公表)	・関東甲信地方の6月から8月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40% ・降水量は平年並みの確率が40%(気象庁 5月23日発表) ・長野県を含む関東甲信地方梅雨入り(気象庁 5月29日発表) ・利根川上流の5月の降水量は平年比38%、利根川水系8ダムの貯水率は平年比76%(国土交通省関東地方整備局 6月5日0時現在) ・那珂川に緑島久野川でも治水対策支那を設置(国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所 5月24日)	348,890	▲ 2,940	▲ 0.8	399,600	103
栃木	(生育)	早期栽培コシヒカリで草丈は平年より長いが葉数はやや少ない(栃木県 5月24日現在)		ヒメトドムシ(イネ緑葉枯病ウイルス保毒虫)の幼虫が平年より多い(埼玉県病害虫防除所 5月31日公表)	・関東甲信地方の6月から8月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40%(気象庁 5月23日発表) ・長野県を含む関東甲信地方梅雨入り(気象庁 5月29日発表)	321,550	40	0.0	331,300	101
埼玉	(田植)	高温障害に対しては6月15日~20日の移植が安全であると指導(埼玉中央農業協同組合 5月10日付)		同上	同上	156,600	▲ 2,110	▲ 1.3	168,600	99
千葉	(生育)	・生育は地域や田植時期によりばらつきがある ・生育が順調な圃場では目標葉数が確保されつつある ・初期生育が遅れた圃場でも生育は回復傾向 (千葉県農林水産部 6月3日公表)		低温や強風の影響で活着不良や初期生育の停滞が見られた(千葉県農林水産部 6月3日公表)	同上	255,700	▲ 1,000	▲ 0.4	328,400	104
新潟	(生育)	・5月連休補えのコシヒカリでは低温などにより補え傷みの発生が見られたが、その後の好天で回復し草丈は平年並み、葉数は多い。 5月10日以降補えでは、生育は順調で旺盛(新潟県農林水産部 5月30日現在) (新潟) 活着は概ね良好、生育は田植時期・苗質・地域により差が大きい(村上農業普及指導センター 5月30日現在) (佐渡) 生育は前年より減っている(佐渡農業普及指導センター 5月30日現在) (上越) 補え傷みは少なく生育は順調(上越農業普及指導センター他 5月30日現在) (長岡) 5月初旬補えでは生育の進みが早いもの、風の強い地域では分けつの発生は平年並み(長岡農業普及指導センター 5月30日現在)		今月24日までの平均気温が高い確率が50%と予想されていることから、今後は分けつの発生が旺盛となり、葉数は平年に比べ多めに推移する見込み(新潟県農林水産部 5月31日公表)	北陸地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40%(新潟地方気象台 5月23日発表)	545,670	▲ 2,910	▲ 0.5	598,700	104
富山	(生育)	(移植) コシヒカリでは葉齢、草丈、葉色は平年並み、葉数は多い てんたかくては平年に比べて葉齢は進み、草丈は長く葉数は極めて多い (直播) 平年に比べて葉齢は平年並み、草丈はやや短く、葉数はやや多い (富山県農業技術課 5月28日現在)		6月のいもち病(葉いもち)、イネミズゾウムシの発生量は平年並み~やや多い予報(富山県農林水産総合技術センター 5月31日公表)	同上	196,260	▲ 220	▲ 0.1	194,600	100
石川	(生育)	(コシヒカリ) 葉齢は平年並~2日早く、草丈は平年並~短く、葉数は平年並~少ない (ゆめみずほ) 葉齢は2日~5日早く、草丈は近年並~短く、葉数は多い (石川県農林総合研究センター 5月28日現在)		コシヒカリでは5月初旬の低温により補え傷みを生じた圃場で分けつの発生が少ない(石川県農林総合研究センター 5月29日公表)	6月のいもち病(葉いもち)の発生量はやや少、イネドロオイムシは並みの予報(石川県 5月30日公表)	129,400	▲ 1,640	▲ 1.3	132,000	101
福井	(生育)	(コシヒカリ) 活着は概ね良好、草丈や葉数は平年より小さいが概ね前年並みで全体としては良好な生育 (ハクエチゼン) 5月上旬の低温により活着は遅れたが、その後の気温上昇で全体的に回復してきている (あまさかり) 草丈、葉数は概ね平年並みであるが生育が少し遅れている (福井県他 5月30日現在)		ニカメイチュウの5月中旬のフェロモントラップによる誘殺数は前年より多い。福井平野北部において毎年発生が多い地域では防除が必要(福井県他 5月24日公表)	同上	133,360	490	0.4	131,800	100
長野	(生育)	5月中旬以降は高温傾向のため活着は良好(松本農業改良普及センター 5月27日現在)		凍害を受けた苗を移植した圃場では補え傷みによる活着不良も見られる(松本農業改良普及センター 5月27日公表)	関東甲信地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40%(気象庁 5月23日発表) 長野県を含む関東甲信地方梅雨入り(気象庁 5月29日発表)	204,400	750	0.4	205,000	98

			t	%	t	t		
滋賀		葉いもち、ニカメイガの発生量は年並み、イネドロオウムシ、イネミズゾウムシは少の予報（滋賀県病害虫防除所 5月21日公表）	近畿地方の6月から8月の3か月の平均気温は年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は年並みの確率が40%（大阪管区気象台 5月23日発表） 近畿地方梅雨入り（大阪管区気象台 5月28日発表）	170,380	▲ 810	▲ 0.5	170,300	102
兵庫		5月の馬鹿苗病、苗立枯病の発生は年並みの予報（兵庫県病害虫防除所 4月26日公表）	同上	187,940	▲ 1,530	▲ 0.8	188,300	100
岡山	（田植） 5月14日、無人ヘリを用いて鉄コーティング種子の湛水直播を実施（岡山県農林水産部 5月15日）	5月の苗立枯病の発生はやや少、ヒメトビウンカの発生は少、結葉枯病・ツマグロヨコバイの発生はやや多、萎縮病・イネミズゾウムシの発生は年並みの予報（岡山県 5月2日公表）	中国地方の6月から8月の3か月の平均気温は年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は年並みの確率が40%（広島地方気象台 5月23日発表） 中国地方梅雨入り（広島地方気象台 5月27日発表） 中国地方整備局湛水対策本部を設置（5月21日）	166,040	520	0.3	169,200	100
広島			同上	134,400	520	0.4	137,400	103
山口		5月のイネミズゾウムシの発生時期は年並みに比べてやや遅いと予測（山口県病害虫防除所 5月1日公表）	九州北部地方（山口県含む）の6月から8月の3か月の平均気温は年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は年並みの確率が40%（福岡管区気象台 5月23日発表） 山口県を含む九州北部地方梅雨入り（福岡管区気象台 5月27日発表）	116,350	1,990	1.7	114,100	101
愛媛	（田植） 普通期水稲の田植えは高温発熱を回避するために6月15日以降に行うよう指導（愛媛県農林水産部 6月3日公表）	6月のいもち病（葉いもち）の発生は年並みの予報（愛媛県病害虫防除所 5月28日公表）	・四国地方の6月から8月の3か月の平均気温は年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は年並みの確率が40%（高松地方気象台 5月23日発表） ・四国地方梅雨入り（高松地方気象台 5月27日発表） ・四国地方整備局湛水対策本部を設置（那賀川水系・吉野川水系・山内川） （国土交通省四国地方整備局 5月22日）	76,180	▲ 80	▲ 0.1	74,500	98
高知	（生育） 生育進度はやや遅れ（JA全農こうち 5月15日現在）	低温の影響で生育進度やや遅れているが、生育は順調（JA全農こうち 5月15日）	同上	51,750	190	0.4	57,500	98
福岡		6月のヒメトビウンカ（結葉枯病）の発生量は年よりやや多と予想（福岡県病害虫防除所 5月31日公表）	九州北部地方の6月から8月の3か月の平均気温は年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は年並みの確率が40%（福岡管区気象台 5月23日発表） 山口県を含む九州北部地方梅雨入り（福岡管区気象台 5月27日発表）	191,240	290	0.2	185,700	98
熊本	（田植） JAあまくさ管内では早期米の田植えが3月下旬からスタート JAくま管内では早期米の田植えが4月上旬からスタート JA熊本うき管内では早期米の田植えが4月中旬から本格化 （JAグループ熊本ホームページ）	5月12日に飛来性セジロウンカの初飛来を確認（熊本県病害虫防除所 5月20日公表） 6月のいもち病（葉いもち）の発生量は年並みの予想（熊本県病害虫防除所 5月31日公表）	九州南部地方の6月から8月の3か月の平均気温は年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は年並みの確率が40%（鹿児島地方気象台 5月23日発表） 九州南部地方梅雨入り（鹿児島地方気象台 5月27日発表）	197,710	▲ 2,450	▲ 1.2	188,400	97
宮崎	（生育） 早期水稲は4月の低温によりやや遅れ気味であったが徐々に回復している（宮崎県病害虫防除所他 5月27日公表）	6月の早期水稲のいもち病（葉いもち）の発生量は年並みの予想（宮崎県病害虫防除所他 5月27日公表）	同上	99,130	▲ 1,810	▲ 1.8	89,400	95
鹿児島	（生育） 早期水稲は4月の低温などで初期生育は遅れたものの、ゴールデンウィーク以降は高温が続いているため生育は回復してきているとの情報 （米穀機構調べ）	6月の早期水稲のいもち病（葉いもち）の発生量は年並みの予想（鹿児島県病害虫防除所 5月30日公表）	同上	115,520	▲ 1,440	▲ 1.2	107,600	96

注1：地方自治体及び出先機関並びにJA等がホームページで公表している資料を米穀機構情報部で取り纏め並びに取材（平成25年6月4日現在）。
注2：生産数量目標、収穫量、作況については、農林水産省の公表資料から抜粋。
注3：前報からの更新箇所は下線で表した。

参考資料：平成24年度水陸稲の収穫量（農林水産省）、平成25年度米の都道府県別の生産数量目標について（農林水産省）、農作物の生育状況（6月1日現在）（北海道）、病害虫発生予察情報第4号6月予報（北海道病害虫防除所）、北海道地方3か月予報（札幌管区気象台）、5月31日現在田植進ちょく状況（青森県）、平成25年度病害虫発生予報第3号6月予報（青森県病害虫防除所）、農作物技術情報第3号水稲（岩手県、平成25年度水稲の田植進行状況について（5月31日現在）（宮城県）、東北地方3か月予報（仙台管区気象台）、平成25年度生育状況報告5月31日号（秋田県）、平成25年度農作物病害虫発生予察情報注意報第1号（秋田県病害虫防除所）、つや姫より第3号（山形県庄内総合支庁）、酒田・飽海日本一米づくり情報第4号（山形県庄内総合支庁）、稲作だより第4号（山形県村山総合支庁）、平成25年度農作物有害動物発生予察情報第3号（6月）（山形県病害虫防除所）、主要な農作物の生育状況（福島県）リアル生育情報：水稲（茨城県農林事務所坂東地域農業改良普及センターホームページ <http://www.pref.ibaraki.jp/nourin/bandofukyu/index.html>）、水田に発生するアオミドロ対策について（坂東地域農業改良普及センター）、平成25年度水稲生育診断事業速報No.1（早稲え栽培5月24日調査結果）（栃木県農政部）、関東甲信地方3か月予報（気象庁）、梅雨の時期に関する関東甲信地方気象情報第1号（気象庁）、彩のかがやきの高温対策について（埼玉中央農業協同組合ホームページ <http://www.ja-sc.or.jp>）、平成25年度病害虫発生予報第2号（埼玉県病害虫防除所）、埼玉県農業気象速報（埼玉県・熊谷地方気象台）、水稲の生育状況と当面の対策第1報（千葉県農林水産部）、水稲の生育状況と今後の管理対策（第1号）（新潟県農林水産部）、岩船米生育速報（5月30日現在）（村上農業普及指導センター）、平成25年度稲作生育速報No.1（佐渡農業普及指導センター）、平成25年度上越地域米稲生育速報・コシヒカリ（5月30日）（上越農業改良普及指導センター）、水稲生育速報（平成25年5月30日）（長岡農業普及指導センター）、畦道通信No.5（JA中条町）、北陸地方3か月予報（新潟地方気象台）、TACS情報第1号（富山県）、直播情報第1号（富山県）、病害虫発生予報第3号（富山県農林水産総合技術センター所長）、平成25年度水稲の生育状況と今後の対策（水稲生育診断技術確立調査2号）（石川県農林総合研究センター）、病害虫発生予報第2号（石川県）、稲作情報No.5（稲作情報作成委員会・水田農業レベルアップ委員会技術普及部会）、平成25年度作物技術普及情報第7号（長野県松本農業改良普及センター）、平成25年度病害虫発生予報第3号（滋賀県）、近畿地方3か月予報（大阪管区気象台）、梅雨の時期に関する近畿地方気象情報第1号（大阪管区気象台）、平成25年度病害虫発生予報第1号（兵庫県病害虫防除所）、中国地方3か月予報（広島地方気象台）、梅雨の時期に関する中国地方気象情報第1号（広島地方気象台）、岡山県ホームページ（<http://www.pref.okayama.jp/page/335459.html#34>）、平成25年度病害虫発生予報第2号（岡山県）、イネのイネミズゾウムシ発生予測4月30日（山口県病害虫防除所）、九州北部地方（山口県含む）3か月予報（福岡管区気象台）、梅雨の時期に関する九州北部地方（山口県含む）気象情報第1号（福岡管区気象台）、今月の天候と農作6月（愛媛県）、病害虫発生予報（6月）（愛媛県）、四国地方3か月予報（高松地方気象台）、梅雨の時期に関する四国地方気象情報第1号（高松地方気象台）、お米生育日記（JA全農こうちホームページ <http://www.zennoh-kochi.jp>）、平成25年度病害虫発生予報第3号（6月）について（福岡県病害虫防除所）、JAグループ熊本ホームページ（<http://www.ja-kumamoto.or.jp/>）、平成25年度病害虫発生予報第3号（6月予報）（熊本県病害虫防除所）、平成25年度病害虫発生予報第2号（宮崎県病害虫防除所他）、平成25年度病害虫発生予報第3号（鹿児島県病害虫防除所）、九州南部・奄美地方3か月予報（鹿児島地方気象台）、梅雨の時期に関する九州南部・奄美地方地方気象情報第1号（鹿児島地方気象台）、国土交通省関東地方整備局ホームページ http://www.ktr.mlit.go.jp/river/shihon/river_shihon00000111.html、那珂川・久慈川濁水状況について（国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所）、中国地方一級河川の濁水情報（国土交通省中国地方整備局）、四国地方整備局濁水対策本部の設置について（那賀川水系・吉野川水系・山内川）（国土交通省四国地方整備局）